

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

別添資料6

公表: 2024年 1月 25日

事業所名 塚本駅前こここツリーハウス

保護者等数(児童数) 27 回収数 17 割合 63 %

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	16	1				活動に合わせた環境づくりを工夫していきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切である	16	1				今後も専門性の向上に努めてまいります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	15	2				バリアフリー化は施設の構造上難しい部分もありますが、利用者の特性を捉え環境を整えていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	17					今後も安心してご利用いただける環境構成を努めます。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	17					あらゆる視点から分析できるように資質向上を目指します。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	16	1				利用者のニーズも大切にしながら、より専門的な視点からの支援のアプローチを目指していきます。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	17					より明確に紐づけることができるよう工夫していきます
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	16	1				5領域を踏まえ、幅広くプログラム内容をアップデートしていきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある					無回答	特に未就園児に対して、系列保育園との交流を増やしていきます。
適切な支援の提供	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	16	1				今後も丁寧な説明を心がけていきます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	16	1				利用者の視点に合ったわかりやすい説明を心がけていきます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われている	16	1				保護者様のニーズに合わせた情報提供を心がけています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	17					お子さまの成長の中、共通理解が最も大切であるという観点からも大切にしています。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	15	2				必要に応じた支援を行なっていきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	10	5	2		保護者同士の連携が強すぎるとかえってトラブルが増えそうな気がするのではない方が個人的にはありがたいです	今年度は保護者参加行事を1回行いました。ご意見の中、保護者様のニーズを知ることが大切であると感じました。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	15	2				今後も利用者に寄り添った施設運営を心がけてまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	17					みんなが安心できる場所であること、なんでも話せる雰囲気づくりを保っています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	17					HUG,での活動記録は随時更新。その他SNS,HP等でも情報を更新しています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	16	1				個人情報の取り扱いに関して、定期的に職員間で確認を行なっています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	13	4				月1回マニュアル会議を実施。今後もより詳細に緊急時の対応をシミュレーションしていきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	17					避難訓練は月2回程度。地震や火事を想定した訓練を行っています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	16	1				たくさんの笑顔で溢れる場所であり続けたいと思います。
	23	事業所の支援に満足している	17					日々進化しつつも安定した療育を心がけてまいります。
	番外	送迎は正しく行われているか	14	2		1	送迎サービスを利用していないのでわからない	安全走行を保持してまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。